

出前授業 実施報告

実施日時：2016年10月 2日（日）10:00～11:00

出前先：奈良県大和郡山市 九条ヶ丘自治会（九条ヶ丘公民館）

受講者：35名

授業題目：「九条ヶ丘の地盤と自然災害」－災害に備えよう－

講師：菅野耕三先生（大阪教育大学名誉教授）

○地盤と自然災害について

- ・地盤について（ピサの斜塔・大阪駅プラットホーム・関西国際空港等の不同沈下，傾いたマンション問題等）
- ・台風やゲリラ豪雨，火山の噴火等の自然災害
- ・阪神淡路大震災と広報企画委員会の原点
- ・地震の発生メカニズム
- ・熊本地震とその被害
- ・奈良県の地震とその被害想定について
- ・大和郡山（九条）の地質

○上記の話を踏まえて、自然災害に対して自分たちはどう向き合い、備えるべきか

- ・公助に頼るのではなく、自助・共助（互助）が大切である。
- ・自分たちの町は自分たちで守る。自らの命は、自ら守る。
（リーダーを育てる，緊急時に対応できる資格の取得や技術の習得，耐震シェルター，二次災害に対する知識とその備え 等）
- ・命を守り抜く判断が重要。
- ・3つの教訓

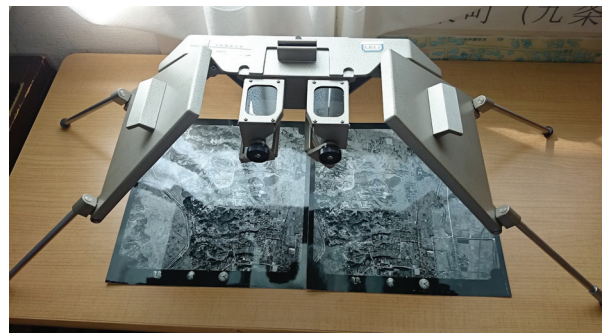
「油断大敵」：油断こそ最大の原因

「用意周到」：事前の備えこそが最善の防備

「自立連携」：自助とともに共助（互助）が必要不可欠

○まとめ

具体的な話をまじえてわかりやすく講義していただき、参加者のみなさんも非常に興味深く話に聞き入っておられた。



文責：北村富美子